2026年度(2027年3月期)
第2四半期 決算説明会

2026年11月5日

セイコーエプソン株式会社

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

2026年度第2四半期

- 需要環境は堅調に推移、為替のプラス影響もありプレシジョンイノベーションを中心に各セグメントで前年同期から**増収**
- 事業利益は、部材費・原油価格の高騰影響を受ける中で、価格対応や関税還付により**増益**

2026年度通期業績予想

- **売上収益15,100億円、事業利益1,050億円で予想据え置き。当期利益は720億円に上方修正**
- 足元の状況を踏まえプレシジョンイノベーションの販売計画を上方修正
- オフィス・ホームプリンティングは、需要は堅調であるものの、一部の電子部品や基板などの調達が難しくなる中で本体販売台数を引き下げ
- 部材費・原油価格の高騰影響を追加で織り込む。価格対応も進めるが通期ではコスト増影響が残る
- グローバルオペレーション改革の一環として海外工場売却益を見込み、当期利益を上方修正

株主還元

- 配当は、前回予想から変わらず、前年度より6円増配の1株当たり年間80円を予想
- 300億円を上限とする自己株式取得は9月末時点で約26%（金額ベース）まで進行

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

2026年度　業績サマリー

（億円）

		第2四半期			通期				
		2025年度 実績	2026年度 実績	対前年同期	2025年度 実績	2026年度 前回予想	2026年度 今回予想	対前期	対前回予想
プレシジョンイノベーション	売上収益	408	**511**	+25.4%	1,675	1,950	**2,030**	+21.2%	+4.1%
	セグメント利益	112	**168**	+49.8%	440	550	**610**	+38.6%	+10.9%
インダストリアル＆ロボティクス	売上収益	738	**829**	+12.4%	2,978	3,250	**3,270**	+9.8%	+0.6%
	セグメント利益	46	**140**	+203.9%	202	310	**300**	+48.5%	-3.2%
オフィス・ホームプリンティング	売上収益	1,675	**1,715**	+2.4%	6,925	7,120	**7,000**	+1.1%	-1.7%
	セグメント利益	120	**191**	+59.6%	612	580	**540**	-11.8%	-6.9%
ビジュアル＆ライフスタイル	売上収益	632	**674**	+6.8%	2,509	2,710	**2,740**	+9.2%	+1.1%
	セグメント利益	57	**99**	+75.5%	169	220	**220**	+30.0%	-
連結合計	売上収益	3,465	**3,739**	+7.9%	14,133	15,100	**15,100**	+6.8%	-
	事業利益	177	**450**	+154.8%	838	1,050	**1,050**	+25.3%	-

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

EPSON

2026年度第2四半期実績

2026年度通期業績予想・株主還元

トピックス



© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

2026年度 第2四半期実績｜ハイライト

（億円）	2025年度 Q2実績	2025年度 %	2026年度 Q2実績	2026年度 %	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率
売上収益	3,465		**3,739**		+274	+7.9%
事業利益	177	5.1%	**450**	**12.0%**	+274	+154.8%
営業利益	170	4.9%	**426**	**11.4%**	+256	+150.5%
税引前利益	179	5.2%	**415**	**11.1%**	+236	+132.0%
親会社の所有者に帰属する当期利益	121	3.5%	**317**	**8.5%**	+196	+162.8%
EPS[*1]（円）	37.62		**99.07**			
為替レート（円、指数） USD	¥147.43		**¥159.26**			
為替レート（円、指数） EUR	¥172.30		**¥183.29**			
為替レート（円、指数） その他通貨[*2]	-		**109**			

為替影響額	USD	EUR	その他通貨	総計
売上収益	+101	+31	+106	+238
事業利益	-26	+20	+57	+52

- 売上収益
  - ✓ 前四半期に引き続き、プレシジョンイノベーションを中心に販売を拡大
- 事業利益
  - ✓ 価格対応や米国関税還付により増益
- 営業利益以下
  - ✓ 当四半期中の円高進行に伴う為替差損を計上

*1 EPS：基本的1株当たり当期利益
*2 その他通貨について、当期と前期レートでの円換算合計金額を比較し、前年同期を100として指数で表示

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

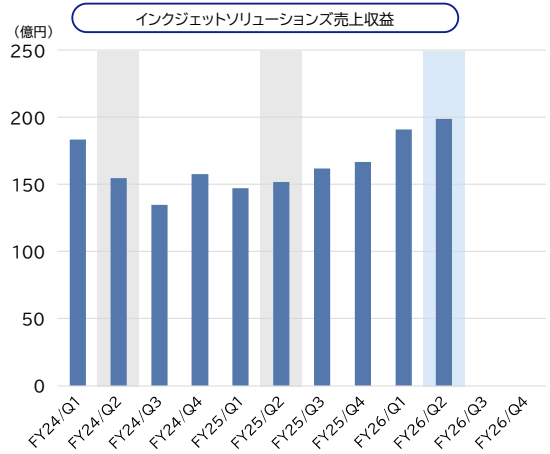
2026年度 第2四半期実績｜プレシジョンイノベーション

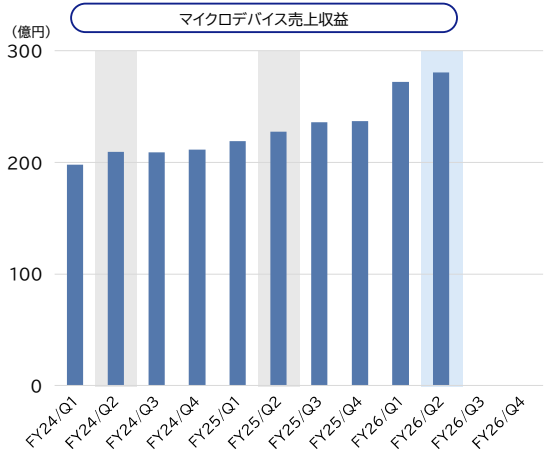
EPSON

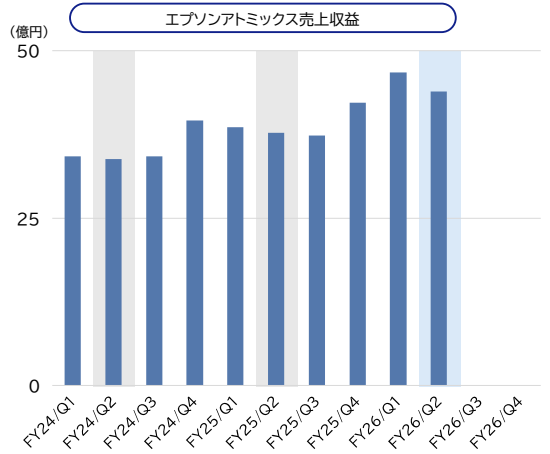
（億円）

プレシジョンイノベーション	2025年度 Q2実績	2026年度 Q2実績	増減額	内為替影響額	増減率
売上収益	408	**511**	+104	+36	+25.4%
インクジェットソリューションズ	152	**199**	+47		+31.0%
マイクロデバイス	228	**280**	+53		+23.2%
エプソンアトミックス	38	**44**	+6		+16.2%
事業間売上収益	-9	**-12**	-		-
セグメント利益	112	**168**	+56	+25	+49.8%
セグメント利益率	27.6%	**32.9%**			

- プレシジョンイノベーションは、前年同期に対して増収増益
  - ✓ インクジェットソリューションズ：中国での案件獲得やその他の地域で販売が拡大
  - ✓ マイクロデバイス：水晶デバイスでネットワーク向けや産業向けを中心とした強い需要に対応
  - ✓ エプソンアトミックス：高機能金属粉末の販売が堅調







© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

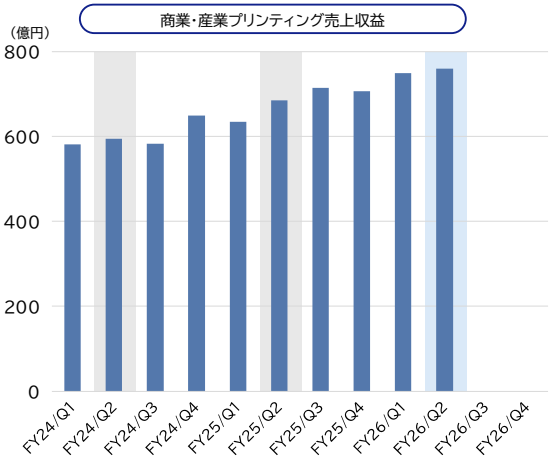
2026年度 第2四半期実績｜インダストリアル＆ロボティクス

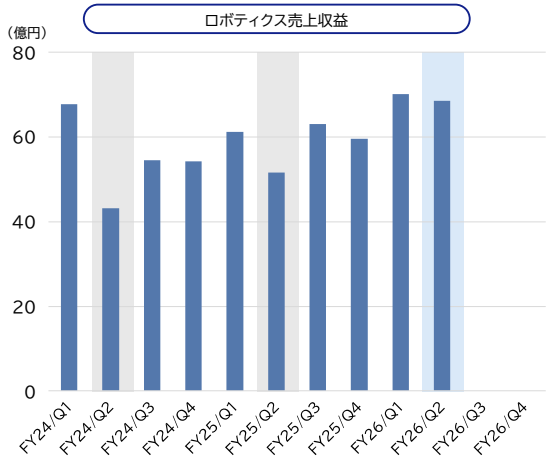
EPSON

（億円）

インダストリアル＆ロボティクス	2025年度 Q2実績	2026年度 Q2実績	増減額	内為替影響額	増減率
売上収益	738	**829**	+92	+57	+12.4%
商業・産業プリンティング	686	**761**	+75		+10.9%
ロボティクス	52	**69**	+17		+33.0%
セグメント利益	46	**140**	+94	+17	+203.9%
セグメント利益率	6.2%	**16.8%**			

- インダストリアル＆ロボティクスは、前年同期に対して増収。増収効果に加え、米国関税還付により増益
  - ✓ 商業・産業プリンティング：フォト・ラベル・小型プリンターなどが販売好調
  - ✓ ロボティクス：中国やその他アジア圏を中心にAI関連の販売伸長





© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

2026年度 第2四半期実績｜オフィス・ホームプリンティング

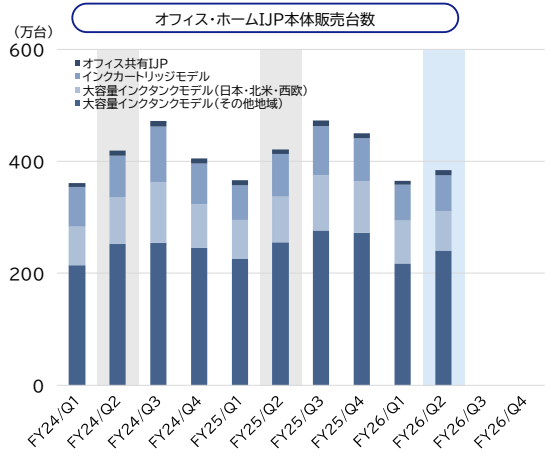
EPSON

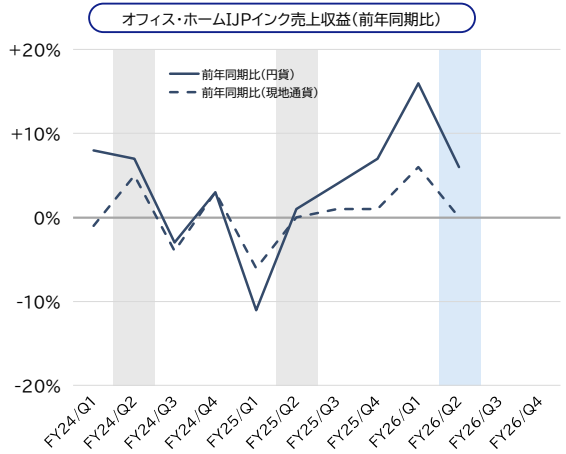
（億円）

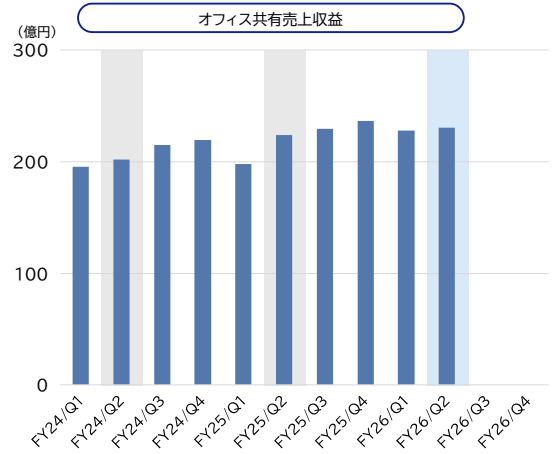
オフィス・ホームプリンティング	2025年度 Q2実績	2026年度 Q2実績	増減額	内為替影響額	増減率
売上収益	1,675	**1,715**	+40	+109	+2.4%
SOHO・ホーム*1	1,325	**1,352**	+27		+2.1%
オフィス共有*2	224	**230**	+6		+2.8%
オフィス・ホームその他*3	126	**133**	+6		+5.0%
セグメント利益	120	**191**	+71	+9	+59.6%
セグメント利益率	7.2%	**11.2%**			

- オフィス・ホームプリンティングは、部材調達難の影響を受け、本体販売台数が前年同期を下回った一方で、価格対応や為替のプラス影響により増収
- セグメント利益は、コスト増影響を受けたものの、米国関税還付により増益

*1 I/Cモデル・大容量インクタンクモデル本体、インクなど　*2 オフィス向けI/Cモデル・RIPS・LIJ本体、インクなど　*3 スキャナー、LP、小型ラベルプリンターなど







© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

2026年度 第2四半期実績｜ビジュアル＆ライフスタイル

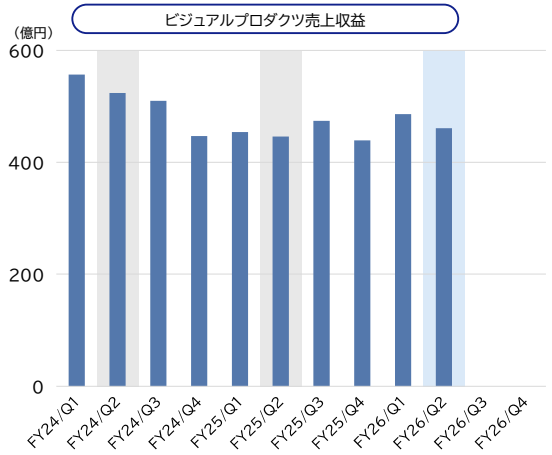
EPSON

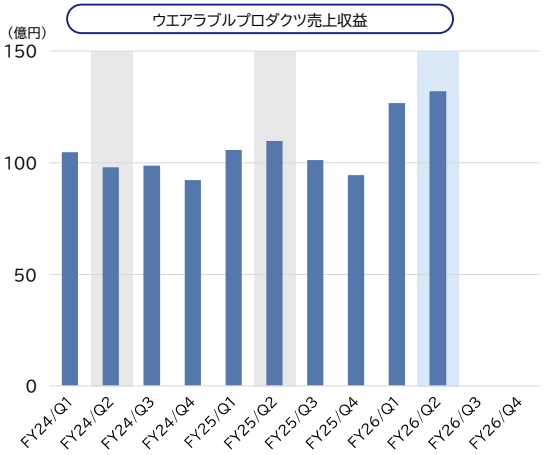
（億円）

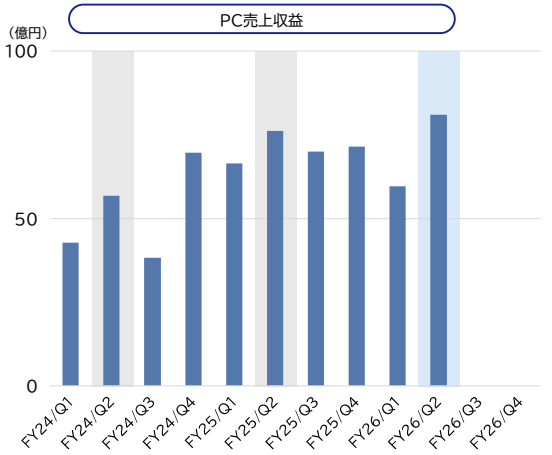
ビジュアル＆ライフスタイル	2025年度 Q2実績	2026年度 Q2実績	増減額	内為替影響額	増減率
売上収益	632	**674**	+43	+36	+6.8%
ビジュアルプロダクツ	446	**461**	+15		+3.5%
ウエアラブルプロダクツ	110	**132**	+22		+20.5%
PC	76	**81**	+5		+6.4%
セグメント利益	57	**99**	+43	+1	+75.5%
セグメント利益率	9.0%	**14.7%**			

＊プロジェクターの販売動向指標は補足資料に掲載

- ビジュアル＆ライフスタイルは、前年同期に対して増収。米国関税還付により増益
  - ✓ ビジュアルプロダクツ：販売台数は前年同期を下回ったもののミックス影響や為替のプラス影響などにより増収
  - ✓ ウエアラブルプロダクツ：国内・海外ともに引き続き好調
  - ✓ PC：販売台数は前年のOSサポート終了に伴う特需からの反動により減少した一方、販売価格が上昇





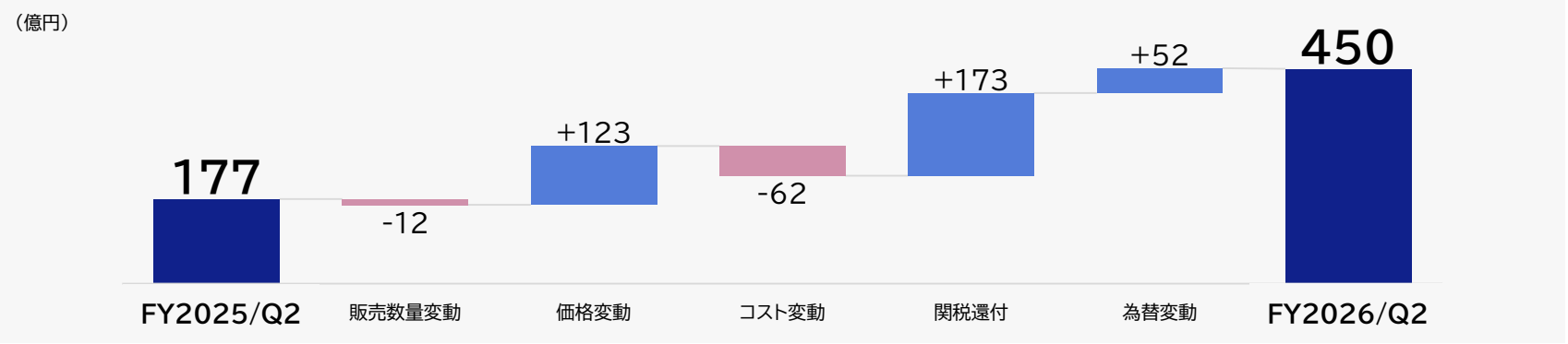


© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

EPSON

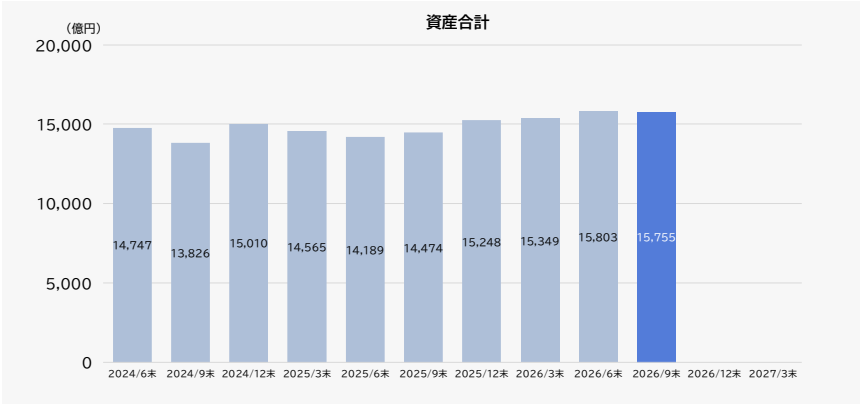
部材費・原油価格の高騰に対して価格対応を進める

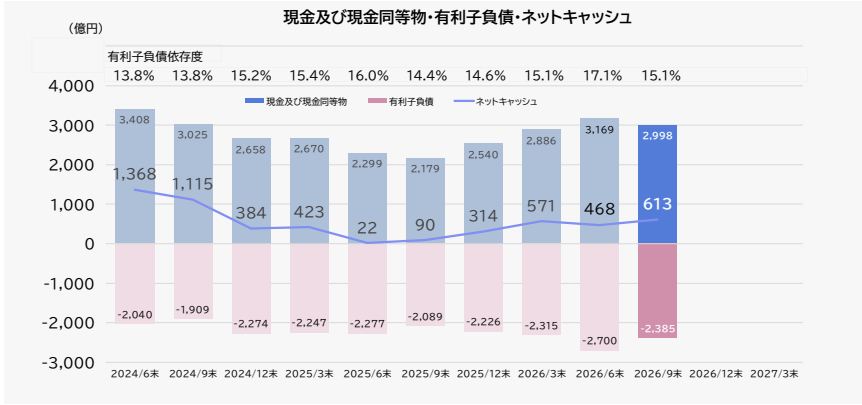
- 販売数量　：　インクジェットソリューションズ・マイクロデバイスなどで増加の一方で、オフィス・ホームIJPで部材調達難の影響
- 価格　：　オフィス・ホームIJP、PC、ビジュアルプロダクツなどで価格対応の効果
- コスト変動　：　部材費・原油価格の高騰、在庫増減による利益プラス影響
- 米国関税還付　：　Phase2の還付を計上

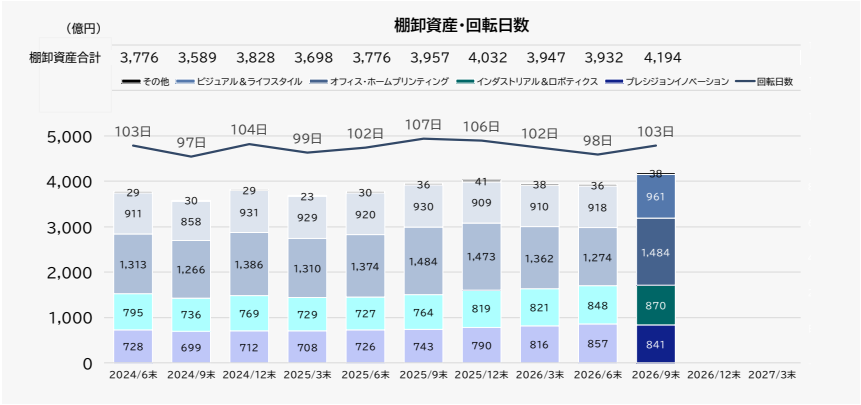


© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

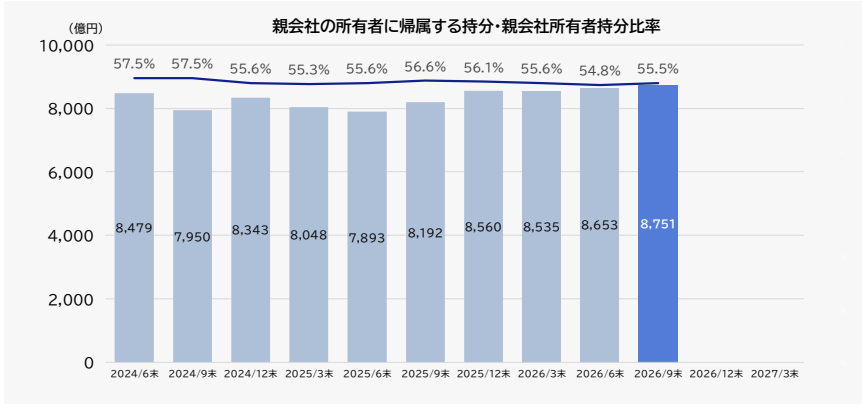
財政状態計算書主要項目







*回転日数＝連結会計期間末棚卸資産残高／連結会計期間末直前12ヶ月間の1日当たり売上収益



© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

EPSON

2026年度第2四半期実績

2026年度通期業績予想・株主還元

トピックス



© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

2026年度 通期業績予想｜ハイライト

EPSON

(億円)	2025年度 実績	%	2026年度 8/5予想	%	2026年度 11/5予想	%	増減額／増減率 対前期	増減額／増減率 対 8/5 予想
売上収益	14,133		15,100		**15,100**		+967 +6.8%	— —
事業利益	838	5.9%	1,050	7.0%	**1,050**	**7.0%**	+212 +25.3%	— —
営業利益	496	3.5%	1,010	6.7%	**1,030**	**6.8%**	+534 +107.8%	+20 +2.0%
税引前利益	500	3.5%	990	6.6%	**1,000**	**6.6%**	+500 +99.9%	+10 +1.0%
親会社の所有者に帰属する当期利益	182	1.3%	690	4.6%	**720**	**4.8%**	+538 +295.6%	+30 +4.3%
EPS*1(円)	56.81		215.34		**226.39**			
為替レート(円、指数) USD	¥150.69		¥156.00		**¥156.00**			
為替レート(円、指数) EUR	¥174.74		¥178.00		**¥179.00**			
為替レート(円、指数) その他通貨*2	-		104		**105**			

為替感応度*3	USD	EUR	その他通貨	年間為替影響額
売上収益	-32	-13	-50	+450
事業利益	+10	-9	-33	+170

- 売上収益　据え置き
  - ✓ プレシジョンイノベーションで業績予想を上方修正
  - ✓ オフィス・ホームプリンティングは下方修正
- 事業利益　据え置き
  - ✓ 部材費・原油価格の高騰影響を一段と受けるものの、価格対応も追加実施
  - ✓ 為替影響額を見直し
- 営業利益以下
  - ✓ その他の営業収益に、グローバルオペレーション改革の一環として海外工場売却益を見込む

*1 EPS：基本的1株当たり当期利益
*2 その他通貨について、当期と前期レートでの円換算合計金額を比較し、前年同期を100として指数で表示
*3 USD/EURは1円の円高による年間影響額(億円)、その他通貨は1%の円高による年間影響額(億円)

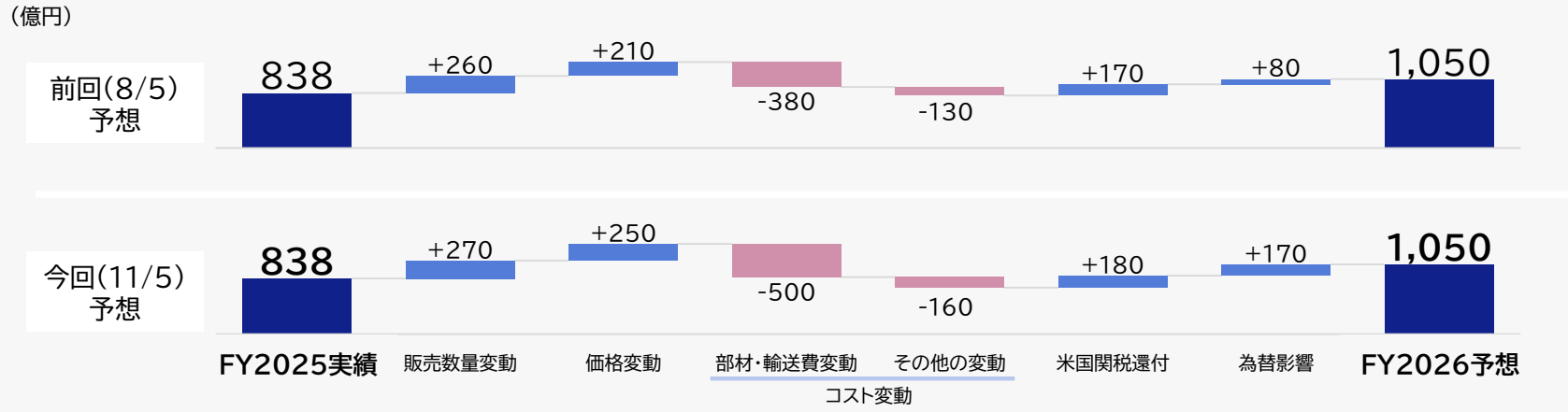
第3四半期以降の為替前提(円)		
	USD	153.00
	EUR	174.00

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

EPSON

前回予想からの主な変化

- 販売数量　：　オフィス・ホームIJPで部材調達難の影響を織り込むものの、インクジェットソリューションズ・マイクロデバイスなどで増加
- 価格　：　部材・輸送費のコスト増に価格対応を実施するものの、今年度の効果は限定的
- 部材・輸送費　：　部材費・原油価格の高騰に伴うコスト増を追加で織り込む
- 米国関税還付　：　新たに申請が可能となったPhase3の還付を織り込む
- 為替影響　：　為替レートの見直し、為替ボリュームを精査



© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

2026年度 通期業績予想｜プレシジョンイノベーション

EPSON

（億円）

プレシジョンイノベーション	2025年度 実績	2026年度 8/5 予想	2026年度 11/5 予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対8/5 予想
売上収益	1,675	1,950	**2,030**	+355	+21.2%	+80
インクジェットソリューションズ	628	740	**770**	+142	+22.7%	+30
マイクロデバイス	920	1,070	**1,120**	+200	+21.8%	+50
エプソンアトミックス	156	190	**190**	+34	+21.9%	-
事業間売上収益	-28	-50	**-50**	-	-	-
セグメント利益	440	550	**610**	+170	+38.6%	+60
セグメント利益率	26.3%	28.2%	**30.0%**			

- プレシジョンイノベーションは、引き続き堅調な需要を見込み、売上収益・セグメント利益ともに業績予想を上方修正

  - ✓ インクジェットソリューションズ：中国やその他の地域で需要増を織り込む
  - ✓ マイクロデバイス：水晶デバイスは、ネットワーク向けや産業向けの需要が引き続き堅調
  - ✓ エプソンアトミックス：需要の見通しに大きな変化は無く、前回予想から変更なし

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

2026年度 通期業績予想｜インダストリアル＆ロボティクス

EPSON

（億円）

インダストリアル＆ロボティクス	2025年度 実績	2026年度 8/5 予想	2026年度 11/5 予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対8/5 予想
売上収益	2,978	3,250	**3,270**	+292	+9.8%	+20
商業・産業プリンティング	2,743	2,960	**2,980**	+237	+8.6%	+20
ロボティクス	235	290	**290**	+55	+23.3%	-
セグメント利益	202	310	**300**	+98	+48.5%	-10
セグメント利益率	6.8%	9.5%	**9.2%**			

- インダストリアル＆ロボティクスは、需要の見通しに大きな変化はないが、コスト増の影響を反映し業績予想を見直し

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

2026年度 通期業績予想｜オフィス・ホームプリンティング

EPSON

（億円）

オフィス・ホームプリンティング	2025年度 実績	2026年度 8/5 予想	2026年度 11/5 予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対8/5 予想
売上収益	6,925	7,120	**7,000**	+75	+1.1%	-120
SOHO・ホーム*1	5,495	5,520	**5,420**	-75	-1.4%	-100
オフィス共有*2	888	1,080	**1,060**	+172	+19.4%	-20
オフィス・ホームその他*3	543	520	**520**	-23	-4.3%	-
セグメント利益	612	580	**540**	-72	-11.8%	-40
セグメント利益率	8.8%	8.1%	**7.7%**			

*1 I/Cモデル・大容量インクタンクモデル本体、インクなど　*2 オフィス向けI/Cモデル・RIPS・LIJ本体、インクなど　*3 スキャナー、LP、小型ラベルプリンターなど

SOHOホーム＆オフィス共有販売動向*4		2025年度 実績	2026年度 8/5 予想	2026年度 11/5 予想
本体販売台数	（約、万台）	1,710	1,720	**1,660**
内 大容量インクタンクモデル		1,370	1,410	**1,370**
内 インクカートリッジモデル		305	270	**250**
内 オフィス共有		35	40	**40**
インク売上収益伸長率	（円貨）	+0%	+1%	**+2%**
	（現地通貨）	-1%		

*4 社内管理値に基づく指標

- オフィス・ホームプリンティングは、売上収益・セグメント利益ともに業績予想を下方修正
- 需要の見通しに大きな変化がない中で、世界的なAI関連需要増加を背景とした一部の電子部品・基板で供給がひっ迫し、調達難による生産影響やコスト増を織り込むが、部材確保に向けた取り組みや価格対応を進める

✓ オフィス・ホームIJPの本体販売台数は前回予想から60万台引き下げる
✓ インクの売上収益は前回予想から大きな変更なし

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

2026年度 通期業績予想｜ビジュアル＆ライフスタイル

EPSON

（億円）

ビジュアル＆ライフスタイル	2025年度 実績	2026年度 8/5 予想	2026年度 11/5 予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対8/5 予想
売上収益	2,509	2,710	**2,740**	+231	+9.2%	+30
ビジュアルプロダクツ	1,814	1,940	**1,940**	+126	+7.0%	-
ウエアラブルプロダクツ	411	470	**500**	+89	+21.7%	+30
PC	284	300	**300**	+16	+5.7%	-
セグメント利益	169	220	**220**	+51	+30.0%	-
セグメント利益率	6.7%	8.1%	**8.0%**			

プロジェクター販売動向*		2025年度 実績	2026年度 8/5 予想	2026年度 11/5 予想
本体販売台数	（約、万台）	130	130	**130**

＊社内管理値に基づく指標

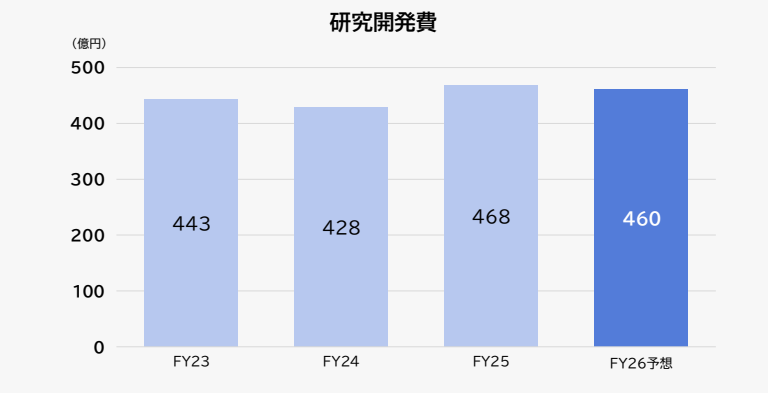
- ビジュアル＆ライフスタイルの売上収益は、ウエアラブルプロダクツの需要増により、前回予想から上方修正
- セグメント利益は、ビジュアルプロダクツでのコスト増影響を受け、前回予想を据え置き

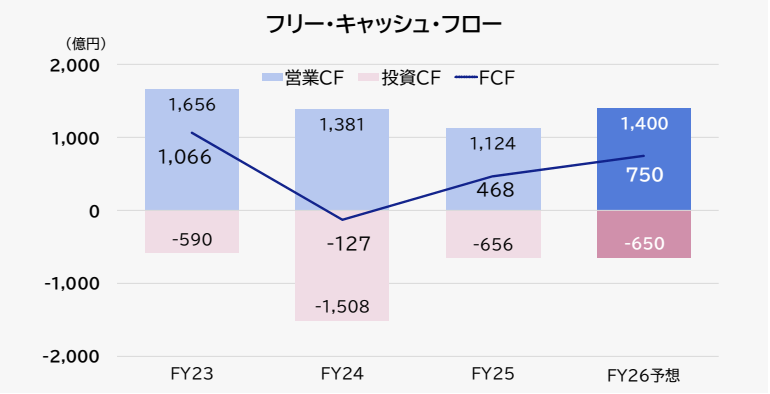
✓ ビジュアルプロダクツ：プロジェクターの販売台数は前回予想から変更なし
✓ ウエアラブルプロダクツ：需要増により上方修正
✓ PC：前回予想から変更なし

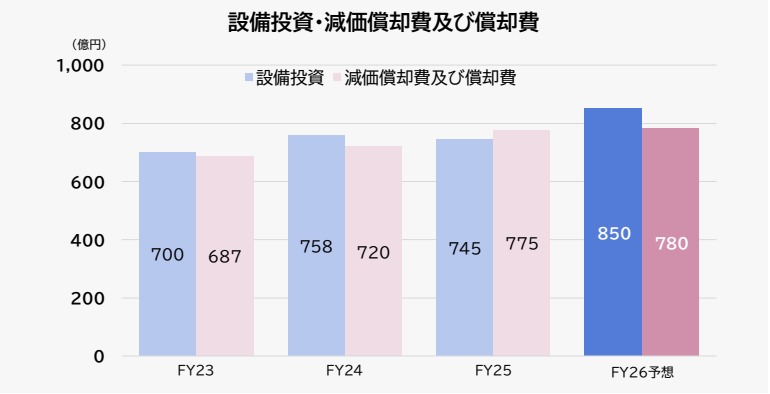
© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

2026年度 通期業績予想｜主要費用、フリー・キャッシュ・フロー、経営指標

EPSON







主要経営指標

	2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 実績	2026年度 予想	2028年度 中期目標
為替レート:USD/円	144.44	152.47	150.69	156.00	150.00
為替レート:EUR/円	156.66	163.64	174.74	179.00	170.00
売上収益（億円）	13,140	13,629	14,133	15,100	15,000
事業利益（億円）	647	896	838	1,050	-
親会社の所有者に帰属する当期利益（億円）	526	552	182	720	-
ROS *1	4.9%	6.6%	5.9%	7.0%	8.0%
ROA *2	4.7%	6.2%	5.6%	6.8%	-
ROE *3	6.8%	6.8%	2.2%	8.5%	10.0%
ROIC*4	4.6%	6.1%	5.5%	6.8%	8.0%

*1 売上収益事業利益率＝事業利益／売上収益
*2 資産合計事業利益率＝事業利益／期首・期末資産合計平均
*3 親会社所有者帰属持分当期利益率＝親会社の所有者に帰属する当期利益／期首・期末親会社の所有者に帰属する持分平均
*4 投下資本利益率＝税引後事業利益／（親会社の所有者に帰属する持分＋有利子負債）
税引後事業利益は、事業利益から実効税率相当額（30%）を控除した金額
親会社の所有者に帰属する持分および有利子負債は期首・期末平均

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

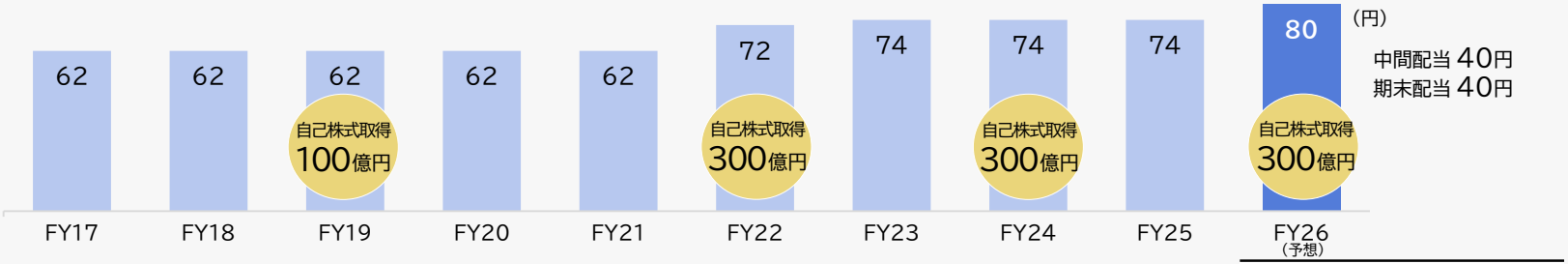
基本方針　**成長戦略に基づく投資を行ったうえで、積極的な利益還元に取り組む**

- 配当　：DOE*1　3%を下限とする安定配当を実施
- 自己株式取得：株価水準や資金の状況などを総合的に勘案し、機動的に実施

配当　2026年度は6円増配、1株当たり年間配当 **80円**を予想

自己株式取得　2026年度に**300億円**を上限とする自己株式取得を実施中

- 取得期間：2026年8月7日～2027年3月31日
- 今回新たに取得する自己株式は、全株式を消却する方針
- 2026年9月末現在、約26%取得済(金額ベース)



*1 配当総額／期首・期末親会社の所有者に帰属する持分平均
*2 事業利益から法定実効税率相当額(30%)を控除した額を元に算出

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

EPSON

2026年度第2四半期実績

2026年度通期業績予想・株主還元

トピックス



© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

マイクロデバイスの位置づけ

EPSON

- プレシジョンイノベーションは、ENGINEERED FUTURE 2035 の実現に向けた成長エンジン
  - マイクロデバイスの中でも、水晶デバイスはAI・データセンターや自動運転など大容量・高速演算、高速通信の需要が拡大

	プレシジョン イノベーション	インダストリアル& ロボティクス	オフィス・ホーム プリンティング	ビジュアル& ライフスタイル
セグメント				
事業	•インクジェット ソリューションズ **•マイクロデバイス** •エプソンアトミックス	•商業・産業プリンティング •ロボティクス	•オフィス・ホームIJP	•ビジュアルプロダクツ •ウエアラブルプロダクツ •PC
位置づけ	**成長エンジン**	**Phase2での 本格成長**	**収益基盤**	**収益基盤**
共通活用	インクジェット資産への投資と活用・組織能力			
		ブランド・製造/販売ネットワーク・組織能力		
マテリアリティ	エネルギー・資源の効率化を支える			
	精密技術でテクノロジーの 進化を支える	生産性と信頼性で 人手不足に応える	学び・働き・暮らしを支える	

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

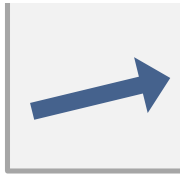
EPSON

- 市場ニーズに対応しながら、水晶デバイスと半導体の自社設計・製造や知的財産の強みを生かして成長

水晶デバイスの市場動向

車載





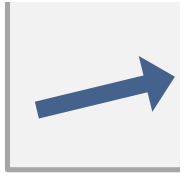
ネットワーク





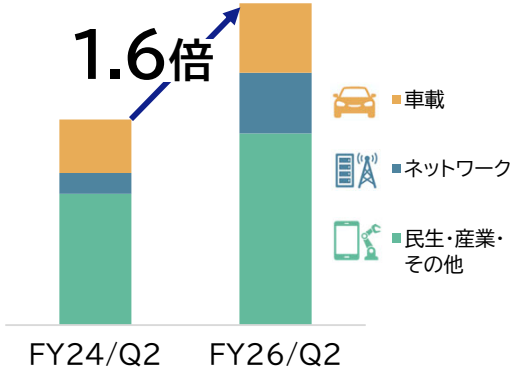
民生・産業・その他





売上収益の拡大

水晶デバイス



エプソンの強み

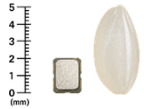
- ✓ 水晶デバイスと半導体を自社で設計・製造
- ✓ 知的財産
  - ✓ 2025年、日本および米国で水晶デバイス特許登録数1位*

*2025年(1/1～12/31)の特許登録件数ランキング(エプソン調べ)

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

EPSON

- 水晶デバイスと半導体を自社で設計・製造。統合設計で**トレードオフの関係にある高精度・省電力・小型化を同時に実現**し、さまざまなアプリケーションへ展開

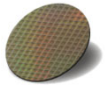


発振器と米粒の比較

水晶デバイス

人工水晶の育成
微細加工で
安定した振動を生む

＋



半導体

水晶に合わせた
専用回路を設計し
自社工場で製造


kHz振動子


MHz振動子

振動子









kHz/MHz 発振器
(SPXO*1)

TCXO*2

VCXO*3

発振器



ジャイロセンサー

RTCモジュール*4



加速度・振動センサー

慣性計測ユニット(IMU)

*1 SPXO:シンプルパッケージ水晶発振器、水晶発振子と発振回路を同一パッケージ内に収納し、安定した信号出力を行う

*2 TXCO:温度補償型水晶発振器。水晶振動子の温度に対する周波数の変化を補正する機能を持った水晶発振器

*3 VCXO:電圧制御型水晶発振器、印加電圧によって発振周波数を制御する機能を持った水晶発振器

*4 RTCモジュール:リアルタイムクロックモジュール。水晶振動子とICを一体化し、日時データを生成するデバイス


ネットワーク


インフラ


航空・宇宙


産業機器


車載・ADAS


民生・IoT

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

AI・データセンター向け需要への対応

- AI・データセンター向け光通信では、**高周波・低ジッター・省電力・小型**な高性能水晶デバイスが必要
- 水晶デバイスと半導体の**統合設計**で、お客様のニーズに短納期で対応、4つの性能のトレードオフを解決

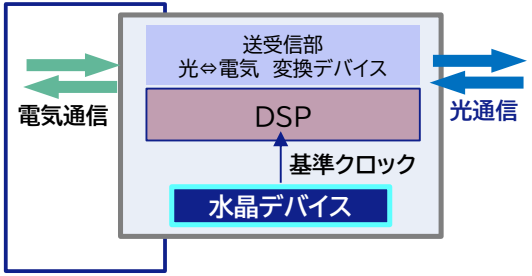
① AI・データセンターは光通信へ



- 生成AIの普及に伴いデータ量が急増し、高速・大容量通信が必要
- 電気通信は速く・遠くに送るほど消費電力と発熱が増大するため省電力な光通信が有利



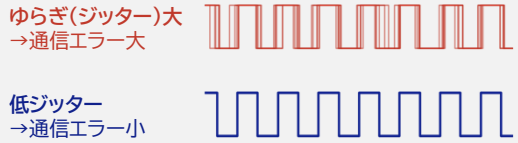
② 光トランシーバー



- 水晶デバイスがDSPに基準クロックを提供



③ 求められる基準クロック



- 光トランシーバーが高速・大容量になるほど、より高い周波数・より小さなゆらぎが必要

④ エプソンの提供価値

- 高周波
- 低ジッター
- 省電力
- 小型

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026


EPSON

補足資料

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

2026年度 第2四半期累計実績｜ハイライト

EPSON

	2025年度		2026年度		対前年同期	
（億円）	Q2累計実績	%	Q2累計実績	%	増減額	増減率
売上収益	6,674		**7,411**		+738	+11.1%
事業利益	374	5.6%	**672**	**9.1%**	+297	+79.4%
営業利益	311	4.7%	**632**	**8.5%**	+321	+102.9%
税引前利益	308	4.6%	**622**	**8.4%**	+314	+102.0%
親会社の所有者に帰属する当期利益	187	2.8%	**447**	**6.0%**	+260	+139.3%
EPS[*1]（円）	58.26		**139.52**			
為替レート（円、指数） USD	¥145.96		**¥159.32**			
為替レート（円、指数） EUR	¥168.03		**¥184.31**			
為替レート（円、指数） その他通貨[*2]	-		**111**			

為替影響額	USD	EUR	その他通貨	総計
売上収益	+222	+95	+248	+565
事業利益	-49	+61	+132	+144

*1 EPS：基本的1株当たり当期利益
*2 その他通貨について、当期と前期レートでの円換算合計金額を比較し、前年同期を100として指数で表示

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

EPSON

（億円）

プレシジョンイノベーション	2025年度 Q2累計実績	2026年度 Q2累計実績	増減額	内為替影響額	増減率
売上収益	811	**1,009**	+198	+76	+24.4%
インクジェットソリューションズ	299	**390**	+91		+30.4%
マイクロデバイス	447	**552**	+106		+23.7%
エプソンアトミックス	76	**91**	+14		+18.8%
事業間売上収益	-11	**-24**	-		-
セグメント利益	208	**324**	+115	+50	+55.5%
セグメント利益率	25.7%	**32.1%**			

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

EPSON

（億円）

インダストリアル＆ロボティクス	2025年度 Q2累計実績	2026年度 Q2累計実績	増減額	内為替影響額	増減率
売上収益	1,433	**1,649**	+216	+138	+15.1%
商業・産業プリンティング	1,321	**1,511**	+190		+14.4%
ロボティクス	113	**139**	+26		+23.1%
セグメント利益	84	**194**	+110	+43	+131.7%
セグメント利益率	5.9%	**11.8%**			

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

2026年度 第2四半期累計実績｜オフィス・ホームプリンティング

（億円）

オフィス・ホームプリンティング	2025年度 Q2累計実績	2026年度 Q2累計実績	増減額	内為替影響額	増減率
売上収益	3,163	**3,385**	+222	+262	+7.0%
SOHO・ホーム*1	2,487	**2,668**	+181		+7.3%
オフィス共有*2	422	**458**	+36		+8.5%
オフィス・ホームその他*3	254	**259**	+5		+1.9%
セグメント利益	266	**306**	+40	+46	+14.9%
セグメント利益率	8.4%	**9.0%**			

*1 I/Cモデル・大容量インクタンクモデル本体、インクなど　*2 オフィス向けI/Cモデル・RIPS・LIJ本体、インクなど　*3 スキャナー、LP、小型ラベルプリンターなど

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

EPSON

（億円）

ビジュアル＆ライフスタイル	2025年度 Q2累計実績	2026年度 Q2累計実績	増減額	内為替影響額	増減率
売上収益	1,258	**1,346**	+88	+89	+7.0%
ビジュアルプロダクツ	900	**947**	+47		+5.2%
ウエアラブルプロダクツ	215	**259**	+44		+20.2%
PC	143	**141**	-2		-1.4%
セグメント利益	117	**141**	+25	+5	+21.1%
セグメント利益率	9.3%	**10.5%**			

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

主要製品の販売動向

EPSON

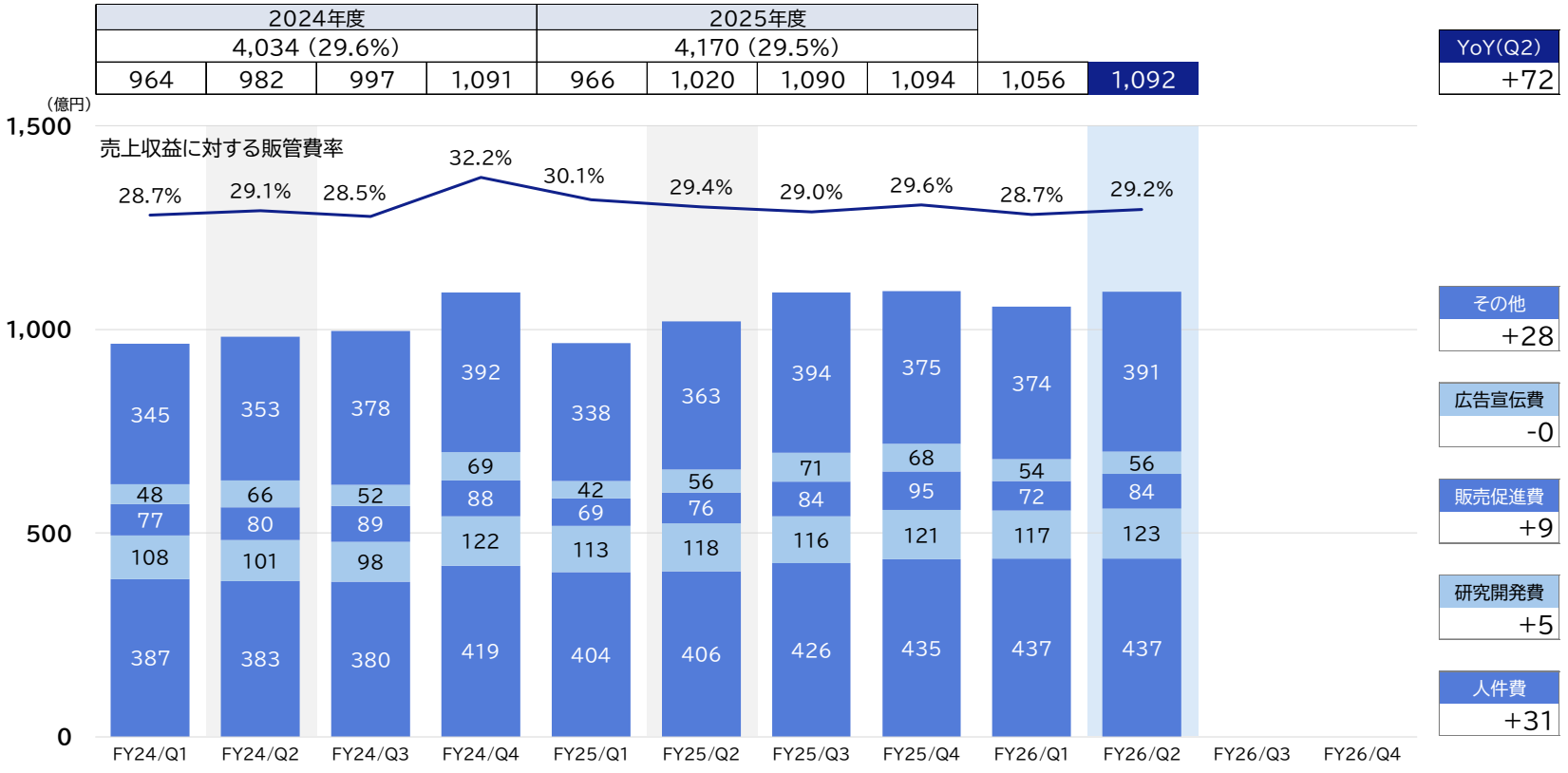
	社内管理値に基づく指標 伸長率は前年同期比	2025年度 Q1 実績	2025年度 Q2 実績	2025年度 Q3 実績	2025年度 Q4 実績	2025年度 通期 実績	2026年度 Q1 実績	2026年度 Q2 実績	2026年度 Q3	2026年度 Q4	2026年度 通期 予想
為替レート	USD	144.49	147.43	154.09	156.75	150.69	159.38	159.26			156.00
	EUR	163.76	172.30	179.33	183.57	174.74	185.33	183.29			179.00
SOHO・ホーム＆オフィス共有本体売上収益	伸長率(円貨)	-4%	+2%	+4%	+16%	+5%	+12%	+0%			+1%
	伸長率(現地通貨)	+3%	+2%	+0%	+9%	+4%	+1%	-7%			
SOHO・ホーム＆オフィス共有本体販売台数(合計)	伸長率	+1%	+1%	+0%	+11%	+3%	-0%	-9%			-3%
	約、万台					1,710					1,660
SOHO・ホーム向け大容量インクタンクモデル	約、万台					1,370					1,370
SOHO・ホーム向けI/Cモデル	約、万台					305					250
オフィス共有	約、万台					35					40
SOHO・ホーム＆オフィス共有インク売上収益	インク比率*					36%					37%
	伸長率(円貨)	-11%	+1%	+4%	+7%	+0%	+16%	+6%			+2%
	伸長率(現地通貨)	-6%	+0%	+1%	+1%	-1%	+6%	-0%			
プロジェクター本体売上収益	伸長率(円貨)	-18%	-15%	-7%	-2%	-11%	+7%	+4%			+7%
	伸長率(現地通貨)	-13%	-15%	-10%	-8%	-12%	-4%	-4%			
プロジェクター本体販売台数	伸長率	-22%	-22%	-10%	-11%	-17%	+5%	-12%			+0%
	約、万台					130					130

*インク比率：インク売上収益/(本体売上収益＋インク売上収益)

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

2026年度 第2四半期実績｜販売費及び一般管理費推移

EPSON



© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

財務データ（2025年度・2026年度）

EPSON

（億円）

		2025年度 Q1 実績	2025年度 Q2 実績	2025年度 Q3 実績	2025年度 Q4 実績	2025年度 通期 実績	2026年度 Q1 実績	2026年度 Q2 実績	2026年度 Q3	2026年度 Q4	2026年度 通期 予想
為替レート	USD	144.49	147.43	154.09	156.75	150.69	159.38	159.26			156.00
（円）	EUR	163.76	172.30	179.33	183.57	174.74	185.33	183.29			179.00
プレシジョンイノベーション	売上収益	403	408	425	439	1,675	498	511			2,030
	セグメント利益	96	112	112	120	440	155	168			610
インダストリアル＆ロボティクス	売上収益	696	738	778	767	2,978	820	829			3,270
	セグメント利益	38	46	79	39	202	55	140			300
オフィス・ホームプリンティング	売上収益	1,488	1,675	1,894	1,869	6,925	1,670	1,715			7,000
	セグメント利益	146	120	169	177	612	114	191			540
ビジュアル＆ライフスタイル	売上収益	627	632	645	605	2,509	672	674			2,740
	セグメント利益	60	57	42	10	169	42	99			220
調整額	売上収益	-5	13	22	15	45	12	9			60
全社費用・その他・セグメント間消去	セグメント利益	-143	-158	-138	-147	-586	-145	-148			-620
	売上収益	3,209	3,465	3,765	3,694	14,133	3,672	3,739			15,100
	事業利益	198	177	264	200	838	221	450			1,050
連結合計	ROS	6.2%	5.1%	7.0%	5.4%	5.9%	6.0%	12.0%			7.0%
研究開発費	連結合計	113	118	116	121	468	117	123			460
設備投資	プレシジョンイノベーション	29	42	34	40	144	27	47			330
	インダストリアル＆ロボティクス	19	32	25	50	125	15	22			100
	オフィス・ホームプリンティング	48	45	70	117	281	68	48			240
	ビジュアル＆ライフスタイル	17	21	22	36	95	22	25			100
	全社費用・その他	47	9	17	27	100	17	23			80
	連結合計	159	149	167	270	745	150	166			850
減価償却費及び償却費	プレシジョンイノベーション	42	43	44	43	172	46	46			190
	インダストリアル＆ロボティクス	41	41	41	42	165	41	40			160
	オフィス・ホームプリンティング	59	61	60	60	240	59	59			230
	ビジュアル＆ライフスタイル	27	27	28	29	111	29	29			110
	全社費用・その他	21	22	22	22	87	22	22			90
	連結合計	190	194	195	197	775	196	196			780
営業CF		32	210	379	503	1,124	199	491			1,400
FCF		-189	63	284	310	468	41	318			750
ROIC（%）						5.5%					6.8%

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

地域別売上収益・従業員数

地域別売上収益

売上収益(億円)	FY24/Q1	FY24/Q2	FY24/Q3	FY24/Q4	FY25/Q1	FY25/Q2	FY25/Q3	FY25/Q4	FY26/Q1	FY26/Q2	FY26/Q3	FY26/Q4
日本	520	544	610	586	544	579	626	571	567	570		
米州	1,146	1,066	1,066	1,115	1,088	1,116	1,170	1,207	1,257	1,240		
欧州・中東・アフリカ	680	748	781	781	640	748	880	867	744	769		
アジア・オセアニア	1,021	1,018	1,039	909	937	1,022	1,090	1,049	1,104	1,159		
連結合計	3,366	3,376	3,496	3,391	3,209	3,465	3,765	3,694	3,672	3,739		

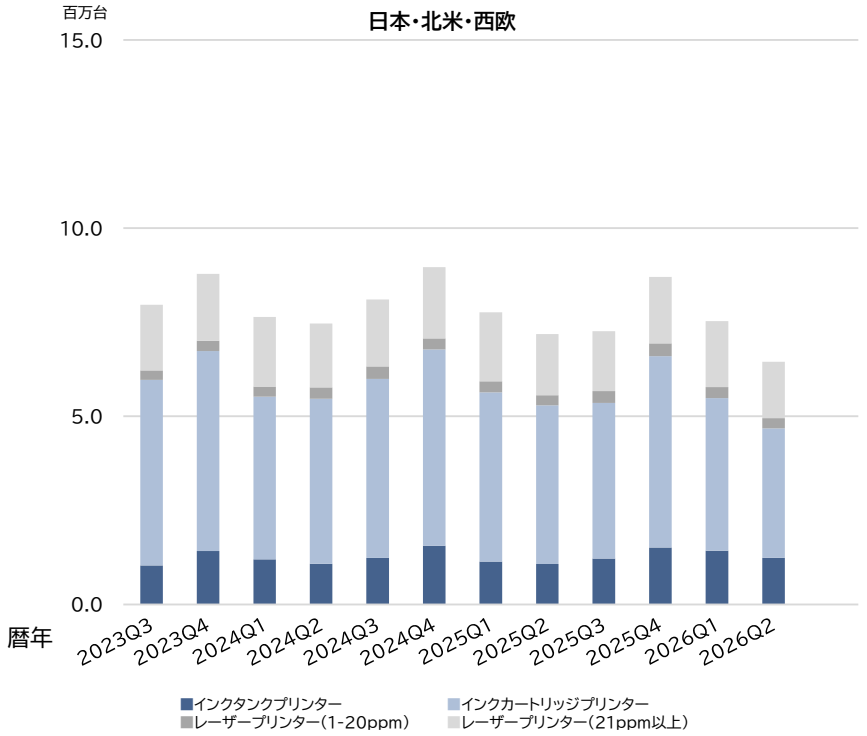
構成比	FY24/Q1	FY24/Q2	FY24/Q3	FY24/Q4	FY25/Q1	FY25/Q2	FY25/Q3	FY25/Q4	FY26/Q1	FY26/Q2	FY26/Q3	FY26/Q4
日本	15.4%	16.1%	17.4%	17.3%	17.0%	16.7%	16.6%	15.5%	15.4%	15.3%		
米州	34.0%	31.6%	30.5%	32.9%	33.9%	32.2%	31.1%	32.7%	34.2%	33.2%		
欧州・中東・アフリカ	20.2%	22.2%	22.4%	23.0%	19.9%	21.6%	23.4%	23.5%	20.3%	20.6%		
アジア・オセアニア	30.3%	30.2%	29.7%	26.8%	29.2%	29.5%	28.9%	28.4%	30.1%	31.0%		

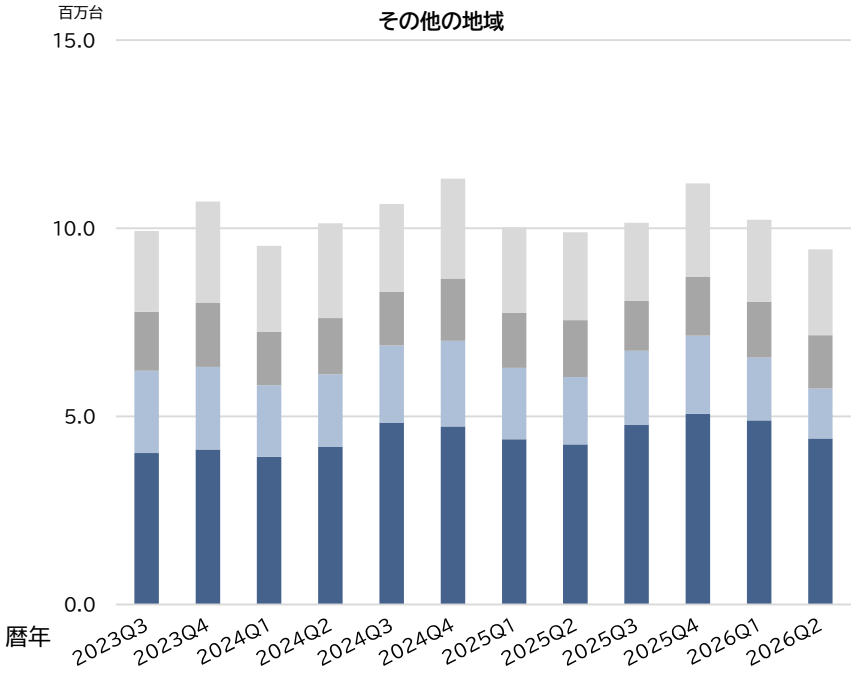
従業員数

期末従業員数(人)	2024/6末	2024/9末	2024/12末	2025/3末	2025/6末	2025/9末	2025/12末	2026/3末	2026/6末	2026/9末	2026/12末	2027/3末
国内	20,702	20,672	20,439	19,924	20,324	20,137	20,008	19,504	19,724	19,593		
海外	56,969	57,889	56,808	55,428	55,308	56,025	55,354	55,115	56,307	57,639		
連結合計	77,671	78,561	77,247	75,352	75,632	76,162	75,362	74,619	76,031	77,232		

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

A4サイズプリンターのタイプ別市場推移



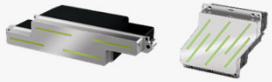


Source: IDC Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2026 Q2
プリンターには複合機を含む。 本資料からの転載を禁止します

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

2026年度　ビジネス領域

EPSON

セグメント	プレシジョンイノベーション	インダストリアル＆ロボティクス	オフィス・ホームプリンティング	ビジュアル＆ライフスタイル
事業・主要製品	**インクジェットソリューションズ**  プリントヘッド **マイクロデバイス** 水晶デバイス  タイミングデバイス  センシングデバイス 半導体  **エプソンアトミックス**  微細合金粉末	**商業・産業プリンティング** 完成品  フォト  コーポレート  サイネージ  ラベルプリンター  テキスタイル  ラベル印刷機 Fiery  商業・産業その他  小型プリンター SIDM  PaperLab **ロボティクス**  スカラ  6軸  ソフト・オプション	**オフィス・ホームIJP** SOHO・ホーム  大容量インクタンクモデル  インクカートリッジモデル オフィス共有  高速ラインインクジェット複合機（LIJ）  大容量インクパックモデル（RIPS）  オフィス向けインクカートリッジモデル **オフィス・ホームその他**  スキャナー  小型ラベルプリンター	**ビジュアルプロダクツ**  高光束  超短焦点  スタンダード  ホーム・スマート **ウエアラブルプロダクツ**  Orient Star Orient  ムーブメント  セイコービジネス **PC**  エプソンダイレクトPC 

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

社外からの評価（2026年11月5日現在）

EPSON

https://corporate.epson/ja/sustainability/evaluation/

ESG インデックス 組み入れ・格付け

- FTSE4Good Index Series
- **FTSE JPX Blossom Japan Index**
- **FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index**
- **MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数**
- **MSCI日本株女性活躍指数（WIN）**
- **S&P/JPXカーボン・エフィシェント指数**
- **Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index**
- SOMPOサステナビリティ・インデックス
- ISS ESGのESG コーポレートレーティング評価「プライム」
- CDP企業調査2025 「Aリスト」企業 （分野：水セキュリティ）
- 日本政策投資銀行（DBJ）環境格付け融資「ランクA」
- MSCI ESG レーティング「AAA」

GPIFが採用する ESG国内指数6件全てに選定

FTSE JPX Blossom Japan Index

FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index

2026 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数

2026 CONSTITUENT MSCI日本株 女性活躍指数 (WIN)

S&P/JPX カーボン エフィシェント 指数

ESG 関連表彰・銘柄選定 など

- 海外主力工場でRBA*1監査の最高位プラチナ認証取得（インドネシア、タイ、中国、フィリピン）
- IAM「2025 アジア知財エリート（The 2025 Asia IP Elite）」：2025年11月
- 「Clarivate Top 100 グローバル・イノベーター2026」：2026年1月
- 第34回地球環境大賞「経済産業大臣賞」：2026年3月
- 「健康経営優良法人（ホワイト500）」*2 ：2026年3月
- 令和8年度全国発明表彰「WIPO賞」：2026年6月
- 日経225 ：2017年から選定

*1 The Responsible Business Alliance、世界最大級のCSR推進企業同盟

*2 健康経営の目的・体制
https://corporate.epson/ja/sustainability/our-people/health-and-productivity.html

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

EPSON

投資家情報



- IRライブラリ https://corporate.epson/ja/investors/publications/
  - ✓ 経営・事業戦略説明会 https://corporate.epson/ja/investors/publications/presentations.html
  - ✓ 統合レポート https://corporate.epson/ja/investors/publications/integrated-report.html
- 5分で分かるエプソン https://corporate.epson/ja/investors/overview/
- 株主還元 https://corporate.epson/ja/investors/information/stock-dividends.html

---

- パーパス https://corporate.epson/ja/philosophy/purpose/
- 長期ビジョン https://corporate.epson/ja/philosophy/vision/

サステナビリティ



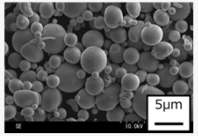
- サステナビリティ経営 https://corporate.epson/ja/sustainability/initiatives/
- 環境 https://corporate.epson/ja/sustainability/environment/
- 人材 https://corporate.epson/ja/sustainability/our-people/
- ESGデータ https://corporate.epson/ja/sustainability/esg-data/

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

独自製法による金属粉末・金属射出成形品と、水晶デバイス用人工水晶原石を製造

金属粉末事業

- 高機能金属粉末の製造
- 独自のアトマイズ製法により、超微細粉末の大量生産が可能



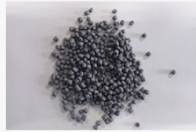
金属粉末


自動車の
電装部品原材料


SMD
インダクタ

金属射出成形事業

- 自社の金属粉末で、複雑形状や高密度の部品を製造
- 原料の金属粉末製造から金属射出成形までの一貫体制


成形用ペレット


プリンター部品


歯列矯正部品

人工水晶事業

- 高品質人工水晶原石を製造


人工水晶



タイミングデバイス




本社：青森県八戸市大字河原木字海岸


北インター事業所：青森県八戸市北インター工業団地


北インター第二事業所：青森県八戸市北インター工業団地

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

説明資料における表記・定義

I/C	Ink Cartridge, インクカートリッジ
IJP	Inkjet Printer, インクジェットプリンター
LIJ	Line Inkjet Printer, ラインインクジェット複合機
LP	Laser Printer, レーザープリンター（複合機含む）
RIPS	Replaceable Ink Pack System, 大容量インクパックモデル
大容量インクタンクモデル	エコタンク搭載インクジェットプリンター
大容量インクモデル	大容量インクタンクモデル、大容量インクパックモデル（RIPS）、高速ラインインクジェット（LIJ）の総称
SOHO	Small Office Home Office, 小規模オフィス・ホームオフィス
オフィス共有	製品カテゴリーの1つ。高プリントボリュームオフィス向けプリンター。I/Cモデル,RIPS,LIJを含む
Epson Connect	エプソンの製品・サービスを対象としたモバイル・クラウドサービス
Color Control Technology	商業・産業印刷における色再現性を高めるカラーマネジメント技術
分散印刷	同一内容の印刷データを複数のプリンターを用いて印刷する方法
SIDM	Serial Impact Dot Matrix Printer
3LCD	プロジェクター方式の1つ。液晶パネル3枚を使う方式
高光束プロジェクター	交換レンズ機能付き高輝度プロジェクター
スマートプロジェクター	500lm以上で、独立してネットワーク接続が可能かつ動画配信サービスなどが利用可能なプロジェクター
FPD	Flat Panel Display, フラットパネルディスプレイ
MEMS	Micro Electro Mechanical Systems。一つのシリコン基板、ガラス基板、有機材料などの上に、サブミクロンレベルの精度で機械要素部品やセンサー、アクチュエーター、電子回路などを集積化する技術
産業領域	インクジェットソリューションズ、マイクロデバイス、エプソンアトミックス、ロボティクス、商業・産業プリンティングを含む事業領域

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026

将来見通しに係わる記述についての注意事項

- 本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。
  実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新製品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。
  なお、業績などに影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

事業利益について

- 事業利益は、売上収益から 売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。
  連結包括利益計算書上に定義されていない指標であるものの、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念であることから、連結財務諸表の利用者がエプソンの業績を評価する上でも有用な情報であると判断し、追加的に開示しています。

本説明資料における表示方法

- 数値：表示単位の一桁下位を四捨五入
- 比率：円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入
- 年度：断りが無い限り、会計年度を示す

© SEIKO EPSON CORPORATION 2026


EPSON